
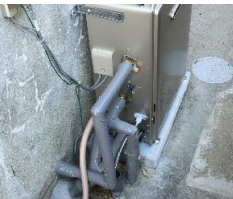



# 原プロパンからの

# ちょっといいお話！！

## 今回は、水道凍結の事前対処法。

だんだん寒くなってきましたね。2年前の大雪の時は水道管が凍結したり、破裂して漏水したお宅もあったかと思います。今回は水道管が凍結しないような対処の方法をお伝えします。

①	水を出したままにする。 	水をつながるくらい出したままにしておくのは凍結予防の有効な手段です。水側でなくお湯側の蛇口を開けて下さい。サーモスタットやシングルレバー水栓は高温の方にして出して下さい。
②	保温材を巻く。 	水道管に保温材を巻くのも有効な手段です。保温材が古く外れてしまっていたり、もともと巻かれていない場合もあります。ご希望の場合は弊社でも工事可能ですのでお問い合わせ下さい。 ※高所等難しい場合もあります。
③	浴槽の水は抜かずにそのまま。 	寒いと追い炊き配管も凍ります。外気温が下がると給湯器の凍結予防ヒーターが働いて凍結を防止します。追い炊き管の凍結予防ができなくなるので浴槽にお水を張っておいて下さい。

毎日水を出しっぱなしにする必要はありませんが、天気予報で予想最低気温が氷点下になると、注意した方が良いでしょう。水は動いていると凍りにくくなります。北国の湖は凍りますが、川が凍ったとは聞かないですね。水道管の水を凍らせないためにも①の少し蛇口をひねって水を出しっぱなしにするのはすごく有効な手段です。

先日、時津風部屋の相撲教室に長男が参加させて頂きました。初めてのまわしで楽しそうに練習したり相撲をとったりしていました。今年も残りわずかになりましたね。今年も大変お世話になりました。来年もどうぞよろしく願いいたします。良いお年をお迎え下さい。 慎太郎



原プロパン瓦斯有限公司  
〒811-2208 糟屋郡志免町吉原113-1  
TEL:092-935-0371 FAX:092-935-5794  
平成29年12月 第40号